多摩南部地域病院

〒206-0036
東京都多摩市中沢二丁目１番２号
電話　042-338-5111

病院の概要

東京都南多摩保健医療圏（八王子・町田・日野・多摩・稲城の５市）の中核病院として、「地域医療支援病院」の指定を得ています。地域医療機関からの紹介予約制を基本とし、地域医療機関との機能分担及び共同診療、高額検査機器の共同利用、地域医師の生涯研修等を通じて地域医療機関と緊密な連携を図りながら、地域住民に対し継続性と一貫性のある適切医療を提供しています。

■ 診療科目

内科　神経科　循環器内科　小児科　外科　整形外科　脳神経外科　皮膚科　泌尿器科　婦人科　眼科
耳鼻咽喉科　放射線科　歯科口腔外科　麻酔科　緩和ケア科　検査科（病理）

■ 基幹施設となる診療科　（括弧内は連携施設病院）

・内科　（多摩総合 / 多摩北 / 神経 / 北里大学病院 / 浦添総合病院 / 中頭病院 / 友愛医療センター / 聖マリアンナ医科大学 / 川崎市立多摩病院 / 立川相互病院 / 島しょ等）

■ 連携施設となる診療科　（括弧内は東京医師アカデミーにおける基幹施設病院のみ掲載）

・内科　（大久保 / 多摩総合 / 多摩北）
・外科　（多摩総合）
・麻酔科　（多摩総合）
・泌尿器科　（駒込）

（明るく広々とした院内）

臨床研修委員会委員長及びシニアレジデントのひとこと

臨床研修委員会委員長からのひとこと

副院長
橘　俊一

多摩南部地域病院は、１９９８年以来の臨床研修指定病院としての実績を元に、２００４年の初期臨床研修必修化以降も毎年多くの応募を頂いております。さらに後期臨床研修として内科系コースを設定し、４年間でそれぞれ専門知識・経験を積んでいただき、将来当院のスタッフとしても参加できるような医師の育成を目指しております。

内科系コースは、東京医師アカデミーに参画することにより、東京医師アカデミーの連携施設での研修が可能となり、幅広い知識・経験を習得することで内科専門医を取得することができます。

また、当院の特徴でもあります地域医療連携を通して、地域に根ざした総合医・家庭医の育成のほか、重点医療でもありますがん医療においては診断から治療、緩和医療、在宅医療に至るまで、継続した医療を実践できるような指導体制が整っております。

シニアレジデントからのひとこと

内科
２年次
村石　宇内

多摩南部地域病院内科シニアレジデントの村石です。内科を幅広く学びたいと思い市中病院の内科プログラムに絞って後期研修先を探していました。症例を多く経験することも大切ですが、１つ１つの症例を丁寧に上級医の先生方の意見をいただきながら経験して、自己流に偏らない基礎を身に着けたいと考えていました。当院では、少人数のカンファでフィードバックを受けながら診療が進められます。また、文献にあたって調べる雰囲気･環境も備わっており、内科医として生涯に渡って必要な基礎的な能力が身につくと感じています。学年の近い後期研修の先生方が多く在籍しているため、活発に意見を交換しあえるのも魅力です。

３年次は内科を３か月毎にローテーションしていきます。当院では腎臓・血液・神経・感染症内科の専門医が不在でありますが、これらの科については多摩総合など同じ東京医師アカデミーの病院で、遠方の土地に飛ぶことなく柔軟に研修することができます。Common disease に対応できるようになった後に、経験する症例の幅を広げたいと考えた時に、東京医師アカデミーという大きなスケールが生きてくると思われます。また、後期研修以降も選択肢が多く残されており、特に初期研修中にサブスペシャリティまで決めかねている方には最適だと思われます。また、希望すれば離島医療も経験することができます。

内科医としての確かな基礎作りと多様な選択肢を考えている方は、是非一度見学にいらしてください。

（内科カンファレンスの様子）

（リウマチ内科外来の様子）